



～夢と希望のわが母校～

光春小だより

練馬区立光が丘春の風小学校 校長 世古 徳浩
〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1 Tel 3976-5861 Fax 5383-3592

【本校の教育目標】

- 元気な子
- 思いやる子
- 考える子



R1.6.28

教育相談指導者養成研修

校長 世古 徳浩

6月4日(火)から6月7日(金)まで、独立行政法人教職員支援機構が開催する教育相談指導者養成研修(つくば中央研修センターに宿泊)を受講してきました。

いじめ、不登校、虐待などの諸問題に対して、学校の資源と外部関係機関等をマネジメントした組織的な教育相談体制を構築し、効果的な教育相談を実践するための手法等を習得し、『チーム学校』として組織的に取り組むことや、外部機関や家庭、地域との連携・協働を促進することを学んできました。全国からの教育委員会関係者と一緒に講義やグループ協議、演習を行いました。午前9時から午後5時まで、90分の講義を1日4回、就寝前には振り返りも行いました。

研修で学んだことの中で、気になったワードがありました。紹介します。

○「教育虐待」…教育熱心過ぎる親が過度な期待を子供に背負わせてしまい、思うとおりの結果が出ないと厳しく叱責してしまうこと。

○「受容」≠「許容」「容認」「承認」…感情は受容する、気持ちを受け入れるけれど、行動については許容するわけではない。心理的事実の受容・共感はするけれど、客観的事実の指導・支援はしっかり行うということ。「気持ち受け止め誤りは正す」ということ。

○「いじめハラスメント」…いじめの事案に関する嫌がらせ。

学校教育支援センター、子供家庭支援センター、スクールカウンセラー(SC)、スクールソーシャルワーカー(SSW)、医療機関、教育委員会、警察署等、関係機関とのネットワークの構築とともに、家庭・保護者の皆様との連携・協力の重要さについても、改めて認識することができました。『チーム学校』『チーム春風』のため、ご支援、ご協力を願い申し上げます。

<7月の生活目標>

健康に気を付けよう

<7月のあいさつ目標>

返事の「はい」は元気なしるし

生活指導部

授業の始まりや終わりの挨拶には、「これから集中して学習するぞ」、「休み時間は思いっきり遊ぶぞ」というような気持ちの切り替えの意味があります。元気のない挨拶では、休み時間を引きずってだらだらしてしまうこともあります。また、はっきりしない返事は、自分もやる気が出ませんし、周りの友達にもよい印象を与えません。よい挨拶、返事ができたときに、ご家庭でもたくさん褒めていただけすると子供たちに自信ができます。

7月行事予定			
日	曜日	時程	学校行事等
1	月	A	安全指導
2	火	C 5	避難訓練
3	水	A 4	宿泊学習前健診(5組)
4	木	C	都学力調査(5年) 下田宿泊学習始(5組) クラブ
5	金	A	光二中授業参観(6年)
6	土		下田宿泊学習終(5組)
7	日		
8	月	A	振替休業日(5組)
9	火	B 6	セーフティ教室 情報モラル教室(5年) 保護者会(1・2・3年)
10	水	B 5	ひかり指導終 保護者会(4・5・6年)
11	木	A	環境ふれあい学習(4年) とうもろこし皮むき(2年)
12	金	A	着衣水泳(4・5・6年) 保護者会(5組)
13	土	B 3	学校公開日 委員会 春小フェスタ
14	日		
15	月		海の日
16	火	A	
17	水	A 4	月曜時間割
18	木	B	保護者会(ひかり)
19	金	C 5	終業式 給食終 大掃除
20	土		
21	日		夏季休業日始
22	月	*	学力補充教室始
23	火	*	夏季水泳指導始
24	水	*	夏季水泳指導② 学力補充教室終
25	木	*	夏季水泳指導③ アンサンブル練習①
26	金	*	夏季水泳指導④ アンサンブル練習②
27	土		
28	日		
29	月	*	夏季水泳指導⑤
30	火	*	夏季水泳指導⑥ アンサンブル練習③
31	水	*	夏季水泳指導⑦ アンサンブル練習④

●運動会

体育主任

6月1日(土)に、保護者・地域の皆様の御声援を受けながら、「第10回 運動会」を開催しました。今年は、5月にもかかわらず真夏のように暑い日もあり、どうなることかと心配しましたが、当日は運動会日和の天候に恵まれ、無事に終えることができました。

練習の成果を発揮しようと、どの学年の子供も全力で競技や演技に取り組む姿が見られ、応援しながら胸が熱くなりました。そして、全力で取り組むからこそその笑顔が輝いていました。お越しいただいた皆様にも、子供たちの一生懸命な姿、悔しがる姿、輝く笑顔をご覧いただけたことだと思います。

運動会は大きな行事です。運動会を通して、子供たちは大きく成長することができます。ですが、ただ運動会樂に参加すれば成長できるわけではありません。子供たち一人一人が、自分のめあてをもつことが大切です。最初の全校練習の際、子供たちに「運動会が終わったときに、こんな自分になっていたいという自分のめあてをもってください。」と話をしました。その自分のめあてに向かって、毎日の練習に取り組み、自分自身を振り返る。その振り返りを次の日に生かす。毎日それを繰り返すことで、子供たちは達成感を味わうことができ、成長につながります。閉会式での子供たちの少し疲れているけれど満足そうな表情から、達成感を感じました。達成感の分だけ成長できたはずです。その成長を、これから的生活に生かしていくほしいです。



最後になりましたが、保護者の皆様には、お弁当の準備や体調管理、励ましの声かけ等、様々な場面でご協力をいただき、ありがとうございました。これからも子供たちの成長のため、お力添えいただければ幸いです。

●水泳指導が始まりました

体育行事委員会水泳担当

6月10日から水泳指導が始まりました。気温や水温の低い日がありましたが、子供たちの嬉しそうな声がプールから聞こえてきます。

水泳が得意な子供ばかりではありません。水を怖がったり、長い距離が泳げなかつたりする子もいます。ご家庭で、洗面器に顔を浸ける練習をすると怖さが和らぎます。ゴーグルを付けた途端に恐怖心がなくなった子もいるようです。怖さがなくなり、体から力が抜けると、自然に浮けるようになります。長い距離を泳ぐには、息継ぎが欠かせません。湯船の中で息を吐く練習をするのも効果的です。

中学年以上は、クロールや平泳ぎの正しい泳ぎ方を学習します。力任せに水をかいだり蹴つたりするのではなく、水の抵抗を受けにくい美しいフォームを身に付ければ、スピードも速くなり、長い距離を楽に泳げるようになります。

体育館で行われたプール開きの際に、児童代表が、「今年こそ25メートルを泳ぎ切るという目標を立てました。」「みなさんも楽しみながら目標に向かってがんばってください。」と話していました。

子供たち一人一人が、自分の目標をもち、その目標を達成するために何度も何度も繰り返し練習し、少しずつ着実に成長していく。そして、私たち教員は、子供たちを励まし支えていく。そんな水泳指導にしていきたいと考えています。夏休みのプールにもできるだけご参加ください。

●自転車安全教室

3年担任

6月17日(月)に、3年生が自転車安全教室を行いました。

始めに光が丘警察署の方から、交通ルールや自転車の安全な乗り方について話を伺いました。

次に、校庭で子供たち一人一人が自転車に乗り、安全な運転の仕方を確認しました。

警察の方が用意してくださったコースを回りながら、前後左右の安全確認やルールの確認をしていきます。お手伝いに来てくださったお母さん方もコースの要所に立って子供たちを見守り、声をかけてくださいました。日頃何気なく乗っている自転車について、「自転車も乗れば車と同じ」ということを確かめるよい機会になりました。

教室に戻り、練馬区交通安全課作成の交通ルールのパンフレットを見ながら学習しました。最後に簡単な○×テストを行い、子供たちは真剣に問題に取り組みました。

練馬区からいただいた免許証を手にして、子供たちはとてもうれしそうでした。

